地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（令和3年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
川島町	下水道事業	公共下水道	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現状としては、従来の経営体制・手法で健全な事業運営が実施できていることと、事業の規模が小さく、人員も少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至っていないことから取り組んでこなかった。今後、事業が拡大することもなく、現行の経営体制で事業運営は継続できると考えられるが、令和2年度より企業会計へ移行したことでより安定した事業運営が求められることと、管路施設の更新による経費の増加が見込まれることから、民間活用等を検討していく必要はあると思われる。